

第 1 1 章 啓発事業

本市では、地球環境及び地域環境の現状について多くの市民、特に次世代を担う子供たちに情報を提供することにより、市民一人ひとりが環境について関心を持ち、環境を守る取組みの第一歩を身近なところから始めてもらうきっかけづくりを目的として次のような啓発・広報活動を行っている。

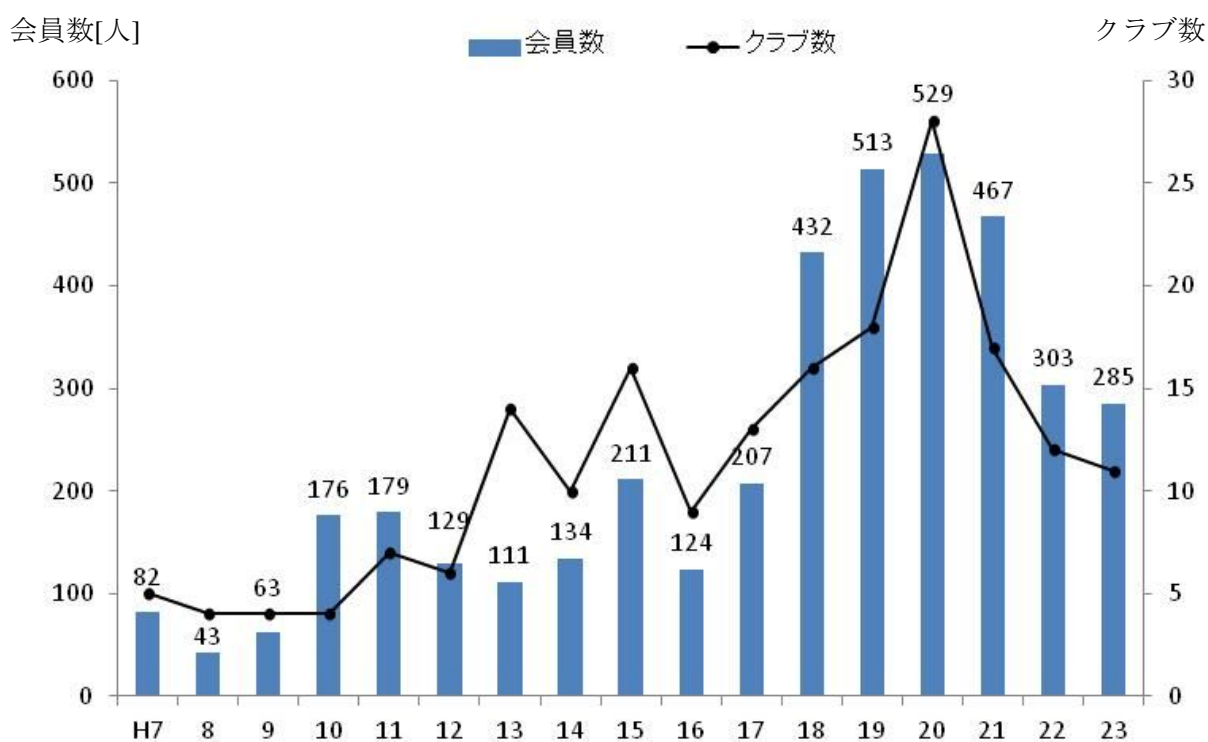
1. こどもエコクラブ

「こどもエコクラブ」は、次世代を担う子供たちが主体的に行う環境学習及び環境保全活動を側面から支援することを目的として、平成7年7月、市環境課内に「こどもエコクラブ」事務局を設置し、以来、年間5回程度の自主開催イベントによる啓発活動を展開している。平成23年度、本市からは11クラブ285人がこどもエコクラブ活動に参加した。

表ー1 平成23年度こどもエコクラブ八代市事務局における登録状況

団体名	会員数	団体名	会員数
あすなろ子供会	21	ひかり児童館JEC	103
昭和小エコクラブ	9	kkmファミリー	1
ばんぺいゆエコクラブ	2	日奈久ちびっ子エコクラブ	23
ガールスカウト熊本県第22団	20	日奈久環境エコキッズ	5
松高エコレンジャー	8	鏡エコファイターズ	12
NPO法人スポーツクラブ・エスペランサ熊本	81		

図ー1 こどもエコクラブ八代市事務局における登録状況の推移



※平成16年度までは、(旧)八代市のデータを掲載

表-2 平成23年度子どもエコクラブイベント実績

イベント名	開催日	開催場所	参加人数
干潟観察会	平成23年6月4日(土)	大島干潟	26人
水生生物観察会	平成23年7月29日(金)	水無川(ほたるの里公園)	31人
植物観察会	平成23年11月20日(日)	八代城跡公園・松井神社	23人
STOP! 温暖化教室	平成23年12月17日(土)	市役所5階大会議室	22人
野鳥観察会	平成24年2月26日(日)	球磨川河口右岸(鼠蔵町)	23人
計			125人

干潟観察会

干潟に生息する生き物の観察を通して、干潟の役割などについて考えてもらうことを目的に大島干潟で開催。

干潟や生き物について学習した後、大島干潟で生き物の観察を行った。



水生生物観察会

子供たちが身近な自然である「川」に親しみながら環境への関心を深めることを目的に水無川(ほたるの里公園)で開催。

パックテストによる水質調査や底生動物の調査によって川の水環境を評価した。



植物観察会

身近な自然と触れ合いながら、環境への関心を深めてもらうことを目的に八代城跡公園及び松井神社で開催。

講師に「植物友の会」の松永丈人氏を迎え、植物についての話を聞きながら、八代城跡公園や松井神社に生えている木々や草花の観察を行った。



STOP！温暖化教室

喫緊の環境問題である地球温暖化について理解し、ライフスタイルを環境配慮型に転換してもらうことを目的に開催。

地球温暖化に関する学習会及びごみ対策課職員によるごみの分別体験を行ったあと、ソーラーパネルを使った教材の工作を行った。



野鳥観察会

球磨川河口に飛来する野鳥の観察を通して、干潟の役割などについて考えてもらうことを目的に球磨川河口右岸で開催。

講師に八代野鳥愛好会の高野茂樹氏を迎え、球磨川河口に飛来する渡り鳥について学習した後、球磨川河口右岸で観察を行った。



2. まちづくり出前講座

(1) 目的

環境問題に関する出前講座の要望に対して、環境行政に携わる市職員（環境課及びごみ対策課）が直接出向き、地球環境問題をはじめ、私達の生活に身近な環境・自然の状況について事例紹介等を行い、地球環境及び本市の環境の現状について考える機会を提供する。

(2) 派遣対象

市民団体、市内小・中特別支援学校、市内保育園及び幼稚園



まちづくり出前講座の様子

(3) 内容

小・中学校等の希望する講座内容にあわせ、事前打合せを行ったうえで、簡易実験等を取入れながら実施している。また、水生生物観察会、干潟観察会等の野外活動や自然観察についても対応している。

(4) 平成 23 年度まちづくり出前講座(環境問題関係)事業実績

平成 23 年度実績は 39 回、延べ 1,812 人に対して実施した。依頼内容としては、ごみ問題に関する内容が多かった。平成 22 年度（47 回 1,124 人）と比較すると件数は減少したものの、参加人数は大幅に増加した。

3. 環境月間等

(1) 「環境月間」及び「環境の日」

6月5日は、ストックホルム国連人間環境会議の開催（昭和47年6月）を記念して決定された国連の「世界環境デー」である。日本においても平成3年度から、6月を「環境月間」とし、環境保全活動の重点推進を図っている。

また、平成5年11月に制定された「環境基本法」では6月5日を「環境の日」と定めており、国及び地方公共団体はその趣旨にふさわしい事業を実施するよう明記されている。本市としてもクリーンな地域環境を維持、向上させるため次の活動を実施した。

平成23年度「環境月間」行事

行事名	期日	内容
夏の軽装(クールビズ)	5月1日～ 10月31日	市庁舎等の室内温度を28℃で管理することに伴い、職員のノーネクタイ・ノー上着ファッションを実施した。
市広報紙掲載	6月1日	広報紙「広報やつしろ」に地球環境問題及び環境月間行事等を掲載し、広く市民に周知することで、環境保全意識の向上を促した。
市内一斉清掃	6月中	市政協力員の呼びかけにより町内の清掃を行い、生活環境の美化に努めた。
廃棄物不法投棄 合同パトロール	6月10日	不法投棄等に関する情報の共有化を図るとともに、問題解決への連携を円滑なものとするため、八代保健所及び国土交通省と合同で市内の不法投棄パトロールを実施し、その対応等を協議した。
犬のフン害防止 パトロール	6月6日 ～10日	地域を巡回し、飼主がペットのフンを適正に処理するよう、広報パトロールを実施した。

(2) 平成 23 年度「環境衛生週間」

生活環境の保全及び公衆衛生を向上させるため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の施行日である 9 月 24 日（清掃の日）から「浄化槽法」の施行日である 10 月 1 日（浄化槽の日）までの期間「環境衛生週間」にあわせ、本市では次の活動を実施した。

平成 23 年度「環境衛生週間」行事

行 事 名	期 日	内 容
市内一斉清掃	9 月中	環境衛生週間中に市政協力員の呼びかけにより、各町内の実情に応じて一斉清掃を行った。
犬のフン害防止パトロール	9 月 26 日 ～10 月 7 日	地域を巡回し、飼主がペットのフンを適正に処理するよう、広報パトロールを実施した。
環境美化推進善行者表彰	9 月 29 日	日頃から住みよいきれいな地域社会及び美しい街づくりに尽力している個人、団体を表彰し、その功績を称えた。
環境美化推進研修会	9 月 29 日	熊本県環境センター環境教育指導者 山川李好子氏を講師に招き、環境問題に関する講演会を実施した。

4. 広報活動

本市では、環境に関する身近な情報をいち早く市民に届けるため、広報紙やメディアを活用した広報活動を積極的に展開している。

(1) 広報紙「広報やつしろ」

発行月日	掲載内容
4月1日号	八代住宅用太陽光発電システム設置費補助金 犬の登録と狂犬病予防集合注射 「ごみ非常事態宣言」継続中
5月1日号	光化学スモッグについて 生ごみ堆肥化容器等設置助成金 「ごみ非常事態宣言」継続中
6月1日号	環境月間について（特集） 「ごみ非常事態宣言」継続中
7月1日号	環境センター建設に伴う環境影響評価方法書の縦覧 こどもエコクラブイベント「水生生物観察会」参加者募集 「ごみ非常事態宣言」継続中
8月1日号	資源物の無料受入れ実験（特集） 「くまもとみんなの川と海づくりデー」参加者募集 節電について 「ごみ非常事態宣言」継続中
9月1日号	空き地の適正管理について 「ごみ非常事態宣言」継続中
10月1日号	ゴミの分別・3R運動（特集） 「ごみ非常事態宣言」継続中
11月1日号	犬のしつけ教室 こどもエコクラブイベント「植物観察会」「STOP!温暖化教室」参加者募集 「ごみ非常事態宣言」継続中
12月1日号	今年の冬は家族でうちエコ（特集） ネズミの駆除剤の配布について 資源物の危険物混入について 「ごみ非常事態宣言」継続中 年末年始のごみ収集
1月1日号	節電について 「ごみ非常事態宣言」継続中
2月1日号	八代市営墓地使用者の公募 こどもエコクラブイベント「野鳥観察会」参加者募集 「ごみ非常事態宣言」継続中
3月1日号	「ごみ非常事態宣言」継続中

(2) ラジオ「FM やつしろ」による放送

放送日	放送内容
平成23年4月11日	太陽光発電など環境保全に係る補助制度について
5月30日	環境月間と干潟観察会 生ごみ堆肥化容器等設置補助金など
6月20日	環境アセスメントについて
7月4日	燃えるごみの減量について
7月11日	水生生物観察会について
9月12日	環境衛生週間について
10月3日	生ごみ堆肥化容器等設置補助金について
10月31日	植物観察会について
11月21日	不法投棄・野焼きの禁止について
11月28日	地球温暖化防止月間と「STOP! 温暖化教室」の開催について
12月12日	年末年始のごみ収集について
平成24年2月13日	野鳥観察会について
3月26日	狂犬病予防接種について

(3) 環境情報紙「しろくまだより」

発行月日	掲載内容
平成23年5月23日	環境の日・環境月間について／資源物の「休日受け入れ実験」の実施について／家電リサイクル法における指定取引場所の変更について／「きれいなまちづくり協定」の締結団体紹介
7月22日	－特集号－ 節電について／熱中症について／住宅用太陽光発電システム設置費補助金について／資源物の「休日受け入れ実験」の実施について／「きれいなまちづくり協定」の締結団体紹介
9月20日	3R 推進月間について／排水機場に流れ着くごみについて／「きれいなまちづくり協定」の締結団体紹介
11月22日	節電について／犬の糞害について
平成24年1月23日	紙類の分別について／資源物の休日受け入れ実験について／環境センター建設事業の進捗状況について／水俣病被害者の救済に係る説明会・個別相談会の開催について
3月23日	ごみ減量化に関する提言書の提出について／環境センター建設事業の進捗状況について／環境に関する補助制度について